

「地方創生事例集」に記事を追加しました

—— 人口5万人弱の自治体が取り組むDX（岐阜県恵那市×十六銀行）

岐阜県恵那市は、岐阜市から電車で1時間半あまり移動した場所にあり、日本列島の中心部に位置しています。山紫水明の豊かな自然に恵まれたのどかな場所で、人口は5万人弱と決して大きな自治体ではありませんが、市民サービスの向上のため、岐阜県の地方銀行である十六銀行と様々な自治体DXの取り組みを進めています。

例えば、スマホアプリ「エーナPay」は、これまで紙で取扱っていた地域振興券を電子化したものです。これにより紙の地域振興券ではできなかった1円単位での利用ができるようになったうえ、加盟店や恵那市商品券事業実行委員

会にとっても、使用済み振興券の集計作業が軽減するなど、ペーパーレス・事務効率化に大きく寄与しています。

このほかにも、恵那市と十六銀行は、市役所における各種手数料のキャッシュレス化を早期から導入したり、観光客向けにスマホの位置情報と連動したデジタルマップを提供したりなど、多方面からデジタル化に取り組み、サービスの向上を図っています。

詳細は、当協会ホームページ掲載の「地方創生事例集」

(https://www.chiginkyo.or.jp/regional_banks/initiative/creation/) をぜひご覧ください。



▲ 恵那市と十六銀行の協定締結式および記者発表。
十六銀行提供。



ホーム画面の[QRコードを読み取る]を選択



お店に置かれたQRコードを読み取る



支払う金額を入力して[次へ]を選択



画面を店員に見せ[支払う]を選択



支払い完了

▲ エーナPayの利用方法。恵那市ホームページ (<https://www.city.ena.lg.jp/index.html>) より。

地方銀行における「地域密着型金融」に関する取り組み状況を公表しました

当協会は、2010年度より、地方銀行における「地域密着型金融」に関する取り組み状況について情報発信しています。

9月18日、2023年度における、①創業・新事業支援、②ビジネス支援、③事業承継支援、④経営改善支援に関する地方銀行の取り組み状況を公表しました (https://www.chiginkyo.or.jp/regional_banks/initiative/communitiy_based/)。

地域経済を取り巻く環境は、構造的な人口減少や少子高齢化、人手不足、原油・原材料等の資源価格の高騰など、大変厳しい状況が続いています。地方銀行は、資金面に加

え、各種マッチングやM&A等のコンサルティング機能の提供により、お客さまのビジネスや経営改善等を支援しています。

2023年度、地方銀行では、企業育成ファンドへの出資残高（前年度比23.7%増）、人材マッチングの成約件数（同17.0%増）、事業承継の支援先数（同8.4%増）等が増加しました。こうした取り組みに注力することで、地方銀行は、お客さまに寄り添い、地域における様々な課題を解決し、持続可能な地域社会の形成に貢献しています。


当協会は、今後も年1回、取り組み状況を公表していく予定です。

2024年8月27日に開催された日本太陽エネルギー学会の地域脱炭素部会 設立記念講演会で、「地方銀行における環境・気候変動問題への取り組み」をテーマに講演をしました。

日本太陽エネルギー学会 (<https://www.jses-solar.jp/>) は、1961年に組織された「日本太陽エネルギー協会」から発展し、2010年に設立された学会です。太陽エネルギーを始めとした再生可能エネルギーの利用等についての振興と普及啓発を推進しています。

同学会においては、テーマごとに部会が設置されており、今年度、「地域」をキーワードに再エネの利用を促す社会的仕組みや適正技術について考えることをテーマとした「地域脱炭素部会」が新たに設立されました。

この度、その設立記念講演会にお招きいただき、「地方銀行における環境・気候変動問題への取り組み」と題し、地方銀行における地域の脱炭素化を支援する取り組み事例を紹介しました。また、会長行として常陽銀行より、同行の具体的な取り組み事例についてお話をしました。

環境問題や気候変動問題については、当協会としても地方銀行の取り組みやその開示等を支援する活動を行っており、その一環として、年に1回、①地方銀行全体の取り組み状況、②個別銀行の主な取り組み事例、③当協会による地方銀行への取り組み支援活動、④当協会事務局における環境負荷低減活動をレポートに取りまとめ・公表しています。本講演会で紹介した多くの事例を始め、地方銀行の様々な取り組みを同レポートに掲載していますので、ぜひご覧ください (https://www.chiginkyo.or.jp/regional_banks/initiative/environment/)。 

講演や執筆については
こちらからお問い合わせください
(メール送信画面が開きます)。

送信先メールアドレス: souki@po.chiginkyo.or.jp

クリック

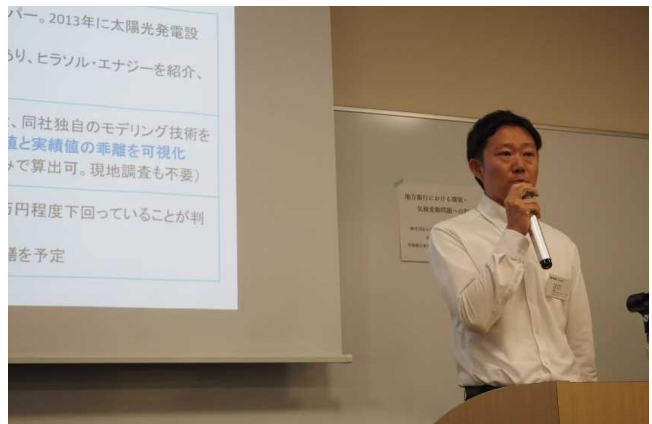
or



日本太陽エネルギー学会
地域脱炭素部会 設立講演会
2024年8月27日(火) 13:30~17:30
@東京理科大学 森戸記念館

【プログラム】

- 地域脱炭素化の論点
共生エネルギー社会実装研究所
- 脱炭素に向けた地域の実践と課題
千葉県匝瑳市、匝瑳みらい(株)
- 入間市の脱炭素施策と地域連携について
埼玉県入間市
- 再生可能エネルギー100%のまちづくり(船橋グランオアシス)をはじめとしたカーボンニュートラル達成に向けた大和ハウスグループの取り組み
大和ハウス工業(株)
- 脱炭素に向けたJCLPの活動および地域と積水ハウスのパートナーシップ事例
積水ハウス(株)
- 地方銀行における環境・気候変動問題への取り組み
(一社)全国地方銀行協会



▲講演の様子。全国地方銀行協会 小森企画調査部副部長(上)と、常陽銀行 経営企画部 東京事務所 篠崎主任調査役(下)。

国税も！地方税も！いつでもどこでも簡単納付！

当協会は、より多くの納税者にキャッシュレス納付サービスをご利用いただくため、国税庁や総務省などと共同で、納税者向けリーフレットを作成しました。キャッシュレス納付は、より便利になって、納税者のみなさまの暮らしにとけこんでいます。

具体的なキャッシュレス納付の方法はこちらからご確認ください (<https://www.chiginkyo.or.jp/assets/leaflet20240902.pdf>)。リーフレット全編をご覧ください。



The leaflet features a green background with a white city skyline at the bottom. At the top, a blue arrow points right with the text '国税も！地方税も！' (National Tax and Local Tax). Below this, the main headline reads '暮らしにとけてお 簡単納付！' (Simple Payment that fits into your life!). In the center, a yellow double-headed arrow contains the text 'いつでも どこでも' (Whenever, Wherever). To the left is the 'e-Tax' character, a green figure with a smiling face and 'e-Tax' written on its chest. To the right is the 'eLTAX' character, a red figure with a smiling face and 'T' on its chest. Between them are icons for a credit card, a laptop, and a smartphone. The text '簡単納付' (Simple Payment) is written in large orange characters. At the bottom, logos for the National Tax Authority, Ministry of Internal Affairs, Local Tax Agency, Financial Services Agency, and Bank of Japan are displayed, along with logos for the National Association of Regional Banks and the Second Association of Regional Banks.

地銀協レポート Vol.14 2024年9月18日公表

一般社団法人全国地方銀行協会
〒101-8509
東京都千代田区内神田3-1-2
TEL 03-3252-5170
<https://www.chiginkyo.or.jp/>



地銀協レポートをお読みいただき
ありがとうございます。
ご意見・ご感想をお聞かせください。

地銀協公式X (旧Twitter) でも、地銀界や
会員銀行の取り組みを紹介しています。
ぜひフォローしてください！

